

I 東日本大震災の概要

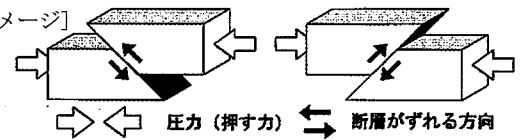
I-1 東北地方太平洋沖地震の概要

I-1-1 地震の概要 (気象庁「平成23年(2011年)東北太平洋沖地震について(第34報)」より)

- (1) 発生日月日 平成23年(2011年)3月11日(金)午後2時46分
- (2) 地震名 平成23年(2011年)東北地方太平洋沖地震
- (3) 震央地名 三陸沖(北緯38度06.2分 東経142度51.6分)
- (4) 震源の深さ 24km
- (5) 地震の規模 マグニチュード9.0
- (6) 発震機構解 西北西-東南東方向に圧力軸を持つ逆断層型(CMT解^(※))

※CMT解：発震メカニズム等を求める解析法による解で逆断層型のほか、横ずれ断層型、正断層型がある

[逆断層型イメージ]



I-1-2 各地の震度 (関連資料②参照)

震度7 宮城県：栗原市

震度6強 宮城県：涌谷町，登米市，美里町，大崎市，名取市，蔵王町，川崎町，山元町，仙台市，石巻市，塩竈市，東松島市，大衡村

福島県：白河市，須賀川市，国見町，鏡石町，天栄村，檜葉町，富岡町，大熊町，双葉町，浪江町，新地町

茨城県：日立市，高萩市，笠間市，常陸大宮市，那珂市，筑西市，銚田市，小美玉市

栃木県：大田原市，宇都宮市，真岡市，市貝町，高根沢町

震度6弱 岩手県：大船渡市，釜石市，滝沢村，矢巾町，花巻市，一関市，奥州市，藤沢町

宮城県：気仙沼市，南三陸町，白石市，角田市，岩沼市，大河原町，亘理町，松島町，利府町，大和町，大郷町，富谷町

福島県：福島市，郡山市，二本松市，桑折町，川俣町，西郷村，中島村，矢吹町，棚倉町，玉川村，浅川町，小野町，田村市，伊達市，本宮市，いわき市，相馬市，広野町，川内村，飯舘村，南相馬市，猪苗代町

茨城県：水戸市，土浦市，石岡市，常総市，常陸太田市，北茨城市，取手市，つくば市，ひたちなか市，鹿嶋市，潮来市，坂東市，稲敷市，かすみがうら市，桜川市，行方市，つくばみらい市，茨城町，城里町，東海村，美浦村

栃木県：那須町，那須塩原市，芳賀町，那須烏山市，那珂川町

群馬県：桐生市

埼玉県：宮代町

千葉県：成田市，印西市

震度5強 茨城県：大子町，下妻市，河内町，結城市，阿見町，神栖市，古河市，龍ヶ崎市，五霞町，境町，大洗町，八千代町，守谷市，牛久市

震度5弱 茨城県：利根町

(「消防庁災害対策本部 第143報」及び「気象庁 平成23年3月30日報道発表資料」より)

※震度5強，5弱は茨城県のみ記載

(これまでの最大余震：茨城県沖を震源とする地震)

- (1) 発生日月日 平成 23 年 (2011 年) 3 月 11 日 (金) 午後 3 時 15 分
- (2) 震央地名 茨城県沖 (北緯 36.1 度 東経 141.3 度)
- (4) 震源の深さ 43km
- (5) 地震の規模 マグニチュード 7.7
- (6) 各地の震度

震度 6 強 茨城県：鉾田市

震度 6 弱 茨城県：神栖市

震度 5 強 茨城県：水戸市，日立市，土浦市，常陸太田市，笠間市，取手市，鹿嶋市，潮来市，那珂市，筑西市，稲敷市，行方市，つくばみらい市，小美玉市，茨城町，城里町，東海村

栃木県：真岡市

千葉県：銚子市，成田市，東金市，旭市，匝瑳市，香取市，多古町

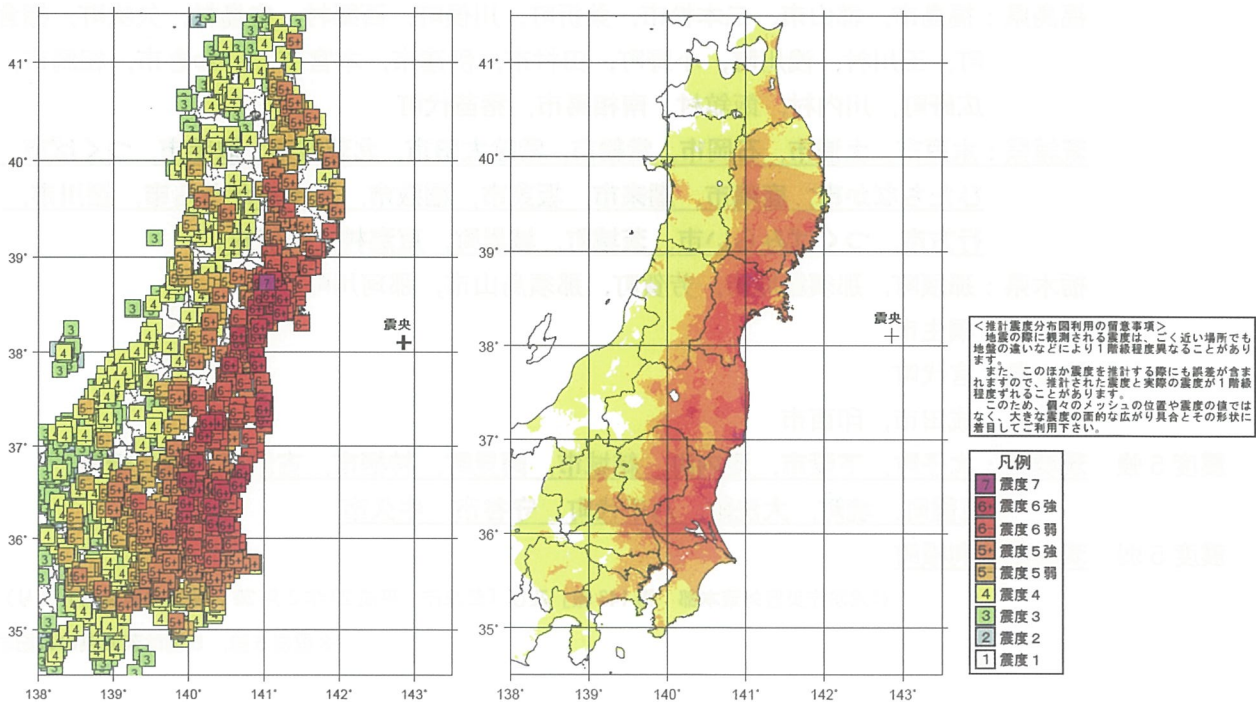
震度 5 弱 茨城県：高萩市，ひたちなか市，大洗町，常陸大宮市，古河市，石岡市，結城市，龍ヶ崎市，下妻市，牛久市，つくば市，美浦村，阿見町，守谷市，河内町，八千代町，利根町，坂東市，かすみがうら市，桜川市，常総市

※「消防庁災害対策本部 第 143 報」及び「気象庁 平成 23 年 3 月 30 日報道発表資料「平成 23 年 (2011 年) 東北地方太平洋沖地震」により各地で観測された震度について」より抜粋。5 弱は茨城県のみ記載。

[関連資料]

① 東北地方太平洋沖地震 (平成 23 年 3 月 11 日 14 時 46 分) 震度分布図

(気象庁ホームページより)



I-1-3 被害の状況

(1) 人的被害

単位：人	総数	茨城県	岩手県	宮城県	福島県	青森県	千葉県
死者	16,131	24	4,667	9,472	1,925	3	20
行方不明者	3,240	1	1,368	1,805	63	1	2
負傷者	5,994	707	188	4,015	181	61	251

(消防庁災害対策本部 第143報 平成24年1月11日17時00分現在)

(2) 物的被害 (住家被害)

		単位：棟	総数	茨城県	岩手県	宮城県	福島県	青森県	千葉県
住家 損壊	全壊		128,497	3,060	20,184	84,062	19,781	311	799
	半壊		240,090	23,727	4,552	136,712	61,925	853	9,810
	一部破損		677,502	164,763	7,316	212,974	142,166	121	43,510
	(小計A)		1,046,089	191,550	32,052	433,748	223,872	1,285	54,119
火災	火災		286	31	34	135	11	5	16
	(小計B)		286	31	34	135	11	5	16
合計 (A+B)			1,046,375	191,581	32,086	433,883	223,883	1,290	54,135
浸水	床上浸水		12,918	1,716	1,761	7,900	1,053	0	150
	床下浸水		13,961	710	323	11,299	340	0	722
	(小計C)		26,879	2,426	2,084	19,199	1,393	0	872

(消防庁災害対策本部 第143報 平成24年1月11日17時00分現在)

(3) 被害額概算

項目	被害額
建築物等 (住宅・宅地, 店舗・事務所, 工場, 機械等)	約10兆4千億円
社会基盤施設 (河川, 道路, 港湾, 下水道, 空港等)	約2兆2千億円
ライフライン施設 (水道, ガス, 電気, 通信・放送施設)	約1兆3千億円
農林水産関係 (農地・農業用施設, 林野, 水産関係施設等)	約1兆9千億円
その他 (文教施設, 保健医療・福祉関係施設, 廃棄物処理施設, その他公共施設等)	約1兆1千億円
総計	約16兆9千億円

(内閣府推計 平成23年6月24日)

（概要説明）

平成23年3月11日14時46分頃に三陸沖を震源とする国内観測史上最大のマグニチュード9.0の巨大地震が発生した。西北西－東南東方向に圧力軸を持つ逆断層型で、太平洋プレートと陸のプレートの境界で発生した地震であった。

この地震により宮城県栗原市で震度7、宮城県、福島県、茨城県、栃木県で震度6強など広い範囲で強い揺れを観測した。東北から関東にかけての東日本一帯に甚大な被害をもたらした。

（東北地方太平洋沖地震及びこれに伴う原子力発電所事故による災害については、平成23年4月1日付け閣議決定により、「東日本大震災」と呼称することとなった。）

その29分後の15時15分には、茨城県沖を震源とするマグニチュード7.7の地震が発生した。この余震は、本震後現在までで最大の余震となっている（次頁関連資料②参照）。

余震は、岩手県沖から茨城県沖にかけて、震源域に対応する長さ約500km、幅約200kmの範囲に密集して発生しているほか、震源域に近い海溝軸の東側、福島県及び茨城県の陸域の浅い場所も含め広い範囲で発生している。

これまでに発生した余震は、最大震度6強が2回、最大震度6弱が2回、最大震度5強が10回、最大震度5弱が31回、最大震度4が180回となっている。（平成24年2月8日12時00分現在）

なお、今回の本震が発生する2日前の平成23年3月9日11時45分には、本震の北東側でマグニチュード7.3の地震（最大震度5弱）が発生していた。

また、東北地方太平洋沖地震によりもたらされた大津波が発生した。気象庁は、地震発生から3分後の14時49分に岩手県、宮城県、福島県の沿岸に津波警報（大津波）を、北海道から九州にかけての太平洋沿岸と小笠原諸島に津波警報（津波）と津波注意報を発表した。その後、津波警報・津波注意報の範囲を拡大する続報を順次発表し、平成23年3月12日3時20分には日本の全ての沿岸に対して津波警報、津波注意報を発表した。その後、平成23年3月13日17時58分に津波注意報を全て解除するまで、津波観測に関する情報や北西太平洋津波情報などを適宜発表した。太平洋沿岸を中心に高い津波を観測しており、特に東北地方から関東地方の太平洋沿岸では大きな被害を受けた。

気象庁の発表では、津波観測施設およびその周辺地域において現地調査を実施し、津波の痕跡の位置等をもとに津波の高さの推定を行った結果、地点によっては10mを越える津波の痕跡を確認した。県内では、大洗において最大4.1mの津波が観測されたほか、北茨城市平潟町では6.9mの津波の痕跡が確認された（東京大学地震研究所の調査結果では、北茨城市平潟で最大7.2mの津波が到達したとの報告あり）。

この津波により東日本の太平洋沿岸各地で甚大な被害が発生した。

平成23年3月12日夜の持ち回り閣議で、政府は政令により「平成23年（2011年）東北地方太平洋沖地震等による災害」を激甚災害に対処するための特別の財政援助等に関する法律（激甚災害法）に基づく激甚災害に指定し、同じく政令により特定非常災害特別措置法に基づく特定非常災害に指定した（いずれの政令も平成23年3月13日公布）。また、青森県、岩手県、宮城県、福島県、茨城県、栃木県、千葉県、東京都は災害救助法の適用を決定した（適用市町村は都県ごとに指定）。

平成23年3月22日、青森県、岩手県、宮城県、福島県、茨城県、千葉県、内閣府は、東北地方太平洋沖地震と津波による被害について被災者生活再建支援法を適用することを決定した（適用地域は青森県、岩手県、宮城県、福島県、茨城県、栃木県、千葉県）。

（気象庁「平成23年（2011年）東北地方太平洋沖地震」について（第61報）」、「平成23年3月地震火山月報（防災編）」及び消防庁「平成23年（2011年）東北地方太平洋沖地震（東日本大震災）（第144報）」より）

[関連資料]

② 本震及び最大余震

	本震	最大余震
発生日時	平成23年3月11日14時46分	平成23年3月11日15時15分
震源地	三陸沖	茨城県沖
震源の深さ等	北緯38.1° 東経142.9° 24km	北緯36.0° 東経141.2° 43km
地震の規模	マグニチュード9.0	マグニチュード7.7
県内最大震度	震度6強	震度6強

◆平成23年3月11日 14時46分の地震(マグニチュード9.0)

震度 県名	市町村数					計(a)	全市町村 数(b)	構成比 (a/b)	備考 (欠測)
	7	6強	6弱	5強	5弱				
青森県				6	6	12	40	30%	
岩手県			7	10	9	26	33	84%	2(陸前高田市, 大槌町)
宮城県	1	13	12	8		34	35	100%	1(女川町)
福島県		11	22	14	6	53	59	90%	
茨城県		8	21	14	1	44	44	100%	
栃木県		5	5	13	3	26	26	100%	
千葉県			2	18	25	45	54	83%	
新潟県					2	2	30	7%	
長野県					2	2	77	3%	2(飯山市, 中川村)

※災害救助法が適用された市町村を有する9県と比較した

※気象庁「平成23年3月地震・火山月報(防災編)」より。(H23.3.30気象庁報道発表によれば岩手県の震度6弱は8市町村)

◆平成23年3月11日 15時15分 茨城県沖の地震(マグニチュード7.7)

震度 県名	市町村数					計(a)	全市町村 数(b)	構成比 (a/b)	備考 (欠測)
	7	6強	6弱	5強	5弱				
青森県						0	40	0%	
岩手県						0	33	0%	2(陸前高田市, 大槌町)
宮城県						0	35	0%	1(女川町)
福島県					4	4	59	7%	
茨城県		1	1	17	21	40	44	91%	
栃木県				1	9	10	26	38%	
千葉県				6	19	25	54	46%	
新潟県						0	30	0%	
長野県						0	77	0%	2(飯山市, 中川村)

※災害救助法が適用された市町村を有する9県と比較した

※気象庁「平成23年3月地震・火山月報(防災編)」より。(H23.3.30気象庁報道発表によれば千葉県の震度5強は7市町村)

[関連資料]

③ 津波警報、注意報（消防庁災害対策本部 第143報）

◆平成23年3月11日14時49分 津波警報（大津波）発表

[津波警報（大津波）が発表された津波予報区]

14:49 発表 岩手県、宮城県、福島県

15:14 発表 青森県太平洋沿岸、茨城県、千葉県九十九里・外房

15:30 発表 伊豆諸島、北海道太平洋沿岸東部、北海道太平洋沿岸西部

16:08 発表 青森県日本海沿岸、千葉県内房、小笠原諸島、相模湾・三浦半島、静岡県、和歌山県、徳島県

22:53 発表 高知県

◆平成23年3月13日17時58分 全ての津波注意報解除

（参考）津波警報等の発表状況の推移（気象庁HP掲載資料を参考に作成。津波予報区は一部省略）

【凡例 △：津波注意報 ○：津波警報（津波） ◎：津波警報（大津波）】

津波予報区	発表時刻	平成23年3月11日						3月12日			3月13日	
		14:49	15:14	15:30	16:08	18:47	21:35	22:53	03:20	13:50	20:20	07:30
北海道太平洋沿岸東部		△	○	◎	◎	◎	◎	◎	○	△	△	解除
北海道太平洋沿岸中部		○	○	◎	◎	◎	◎	◎	○	△	△	解除
北海道太平洋沿岸西部		△	○	◎	◎	◎	◎	◎	○	△	△	解除
北海道日本海沿岸北部						△	△	△	△	解除		
北海道日本海沿岸南部			△	○	○	○	○	○	△	解除		
青森県日本海沿岸		△	○	○	◎	◎	◎	◎	△	解除		
青森県太平洋沿岸		○	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	○	△	解除
岩手県		◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	○	△	解除
宮城県		◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	○	△	解除
福島県		◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	○	△	解除
茨城県		○	◎	◎	◎	◎	◎	◎	○	△	△	解除
千葉県九十九里・外房		○	◎	◎	◎	◎	◎	◎	△	△	△	解除
千葉県内房		△	○	○	◎	◎	◎	◎	△	△	解除	

④平成23年3月11日の津波観測値及びその後の推定津波高さ

（消防庁災害対策本部「第143報」及び気象庁「平成23年3月 地震・火山月報（防災編）」より編集）

	主な検潮所での最大観測値(m)			主な現地調査地点と推定津波高さ(m)	
	観測地点	観測値	観測時刻	調査地点	推定高さ
青森県	八戸	4.2m以上	16時57分	八戸市新湊	6.2
岩手県				久慈市長内町	8.6
	宮古	8.5m以上	15時26分	宮古市藤原閉伊川河口	9.3
	釜石	4.2m以上	15時21分	釜石市魚河岸町	9.3
	大船渡	8.0m以上	15時18分	大船渡市白浜漁港	16.7
宮城県				石巻市鮎川浜	7.7
	石巻市鮎川	8.6m以上	15時26分	仙台市宮城野区港	7.2
				七ヶ浜町代ヶ崎浜	6.1
福島県	相馬	9.3m以上	15時51分	相馬市原釜	8.9
茨城県	大洗	4.0m ^(※1)	16時52分	北茨城市平潟町 ^(※2)	6.9
				神栖市奥野谷	6.6
千葉県				旭市平松	6.4

(※) 観測値は消防庁資料(H23.6.10時点データ)。検潮所によっては、観測施設が津波により被災したためデータを入手できない期間が生じている。推定津波高さは気象庁資料(H23.3下旬～4月上旬踏査)による。

(※1) 気象庁報道発表資料によれば、大洗の観測値は4.1mとされている。

(※2) 東京大学地震研究所の調査結果では、北茨城市平潟で最大7.2mの痕跡を確認している。

I-2 本県の被災状況

茨城県においても、この度の東日本大震災では、最大震度6強を記録し、死者・行方不明者が25名、一部損壊を含めた家屋の被害は20万戸に上るなど、大きな被害を受けたところである(平成24年2月20日現在)。

とりわけ特徴的な被害としては、地震そのものによる被災に加え、北茨城市などにおける津波による被害、潮来市や神栖市などにおける液状化による被害が挙げられる。

本県では、平成23年3月11日14時46分の本震に続き、15時15分に茨城県沖でこれまでの最大余震となる最大震度6強の地震が発生したところであり、本県は、短時間の間に2度の巨大な地震を受けたことにより甚大な被害を受けた。

また、県内44市町村のうち40市町村が「東日本大震災に対処するための特別の財政援助及び助成に関する法律」による特定被災区域として指定されるなど、広範囲に被害が及んでいることも特徴の一つとなっている。

さらに、被害額は、日本政策投資銀行の推計によれば、茨城県は2.5兆円となっており、福島県の3.1兆円の8割に相当する額に上っている(関連資料⑦参照)。また、(社)日本損害保険協会によれば、地震保険の支払額は、平成23年12月28日現在で宮城県の5,521億円、福島県の1,539億円に次いで茨城県は1,505億円となっている。こうした点から、本県も非常に大きな被害を受けたことが分かる。

【関連資料】

⑤特定被災地方公共団体及び特定被災区域

[特定被災地方公共団体及び特定被災区域 一覧(平成23年5月2日/平成23年8月17日 改正)]

1. 特定被災地方公共団体(10道県167市町村)

うち茨城県(34市町村)

水戸市 日立市 土浦市 石岡市 下妻市 常総市 常陸太田市 高萩市 北茨城市 笠間市 取手市
つくば市 ひたちなか市 鹿嶋市 潮来市 常陸大宮市 那珂市 筑西市 坂東市 稲敷市
かすみがうら市 桜川市 神栖市 行方市 銚田市 つくばみらい市 小美玉市 東茨城郡茨城町
同郡大洗町 同郡城里町 那珂郡東海村 稲敷郡美浦村 同郡河内町 北相馬郡利根町

2. 特定被災区域(10県220市町村)

うち茨城県(40市町村)

水戸市 日立市 土浦市 古河市 石岡市 結城市 龍ヶ崎市 下妻市 常総市 常陸太田市 高萩市
北茨城市 笠間市 取手市 牛久市 つくば市 ひたちなか市 鹿嶋市 潮来市 常陸大宮市 那珂市
筑西市 坂東市 稲敷市 かすみがうら市 桜川市 神栖市 行方市 銚田市 つくばみらい市
小美玉市 東茨城郡茨城町 同郡大洗町 同郡城里町 那珂郡東海村 久慈郡大子町 稲敷郡美浦村
同郡阿見町 同郡河内町 北相馬郡利根町

※茨城県で特定被災区域が存在しない市町村は、守谷市、結城郡八千代町、猿島郡境町、及び猿島郡五霞町の4市町

[関連資料]

⑥被害の状況（人的被害・物的被害）

平成24年1月13日現在（消防庁災害対策本部 第143報）	人的被害						住家被害					火災 件
	死者 人	行方不明 人	負傷者			全壊 棟	半壊 棟	一部 破損 棟	床上 浸水 棟	床下 浸水 棟		
			重傷 人	軽傷 人	程度不明 人							
1 水戸市	2		83	9	74	587	2,898	25,306	7	10	5	
2 日立市			168	6	162	417	3,237	12,566	569	162	4	
3 土浦市			7		7	6	251	4,740			1	
4 古河市			3		3	8	16	2,929				
5 石岡市			16	1	15	21	170	2,989				
6 結城市			1		1	2	26	3,134			1	
7 龍ヶ崎市	1		5		5	1	42	4,934				
8 下妻市	1		0			42	259	2,667				
9 常総市	1		4		4		63	974			1	
10 常陸太田市	1		2		2	105	1,216	4,222				
11 高萩市	1		19	1	18	204	1,169	5,004	10	18		
12 北茨城市	5	1	188	1	187	186	1,209	4,680	522	117	1	
13 笠間市			49		49	17	137	6,639				
14 取手市			10		10	24	270	3,017				
15 牛久市	1		6		6	3	96	2,623				
16 つくば市	1		13	3	10	8	248	3,081				
17 ひたちなか市	2		28	2	26	86	771	6,030	181	139	1	
18 鹿嶋市	1		0			501	3,160	2,951	155	77	3	
19 潮来市			6		6	89	2,224	2,620				
20 守谷市			2	1	1		12	400				
21 常陸大宮市			10		10	11	81	4,312				
22 那珂市			1		1	63	262	6,582				
23 筑西市			8	1	7	5	145	5,374			2	
24 坂東市			1		1	4	21	2,372				
25 稲敷市			5		5	131	424	3,538				
26 かすみがうら市			4	1	3	7	19	1,165				
27 桜川市			8		8	35	530	679			1	
28 神栖市			6		6	140	1,796	3,367	25	7	3	
29 行方市	2		5	1	4	117	698	2,618				
30 鉾田市			15	1	14	106	720	4,657	43	13	3	
31 つくばみらい市			5	3	2	11	51	2,367				
32 小美玉市			3		3	17	110	4,295			1	
33 茨城町			7	1	6	27	543	2,832				
34 大洗町	1		6		6	12	285	1,226	204	167		
35 城里町			1		1	13	207	2,045			2	
36 東海村	4		5	1	4	25	155	3,532			2	
37 大子町			2		2	1	1	666				
38 美浦村			1		1	1	18	839				
39 阿見町			1		1		26	1,649				
40 河内町			1		1	5	66	280				
41 八千代町			0					4,288				
42 五霞町			0					398				
43 境町			0					1,174				
44 利根町			2		2	22	95	3,002				
合計	24	1	707	33	674	0	3,060	23,727	164,763	1,716	710	31

（消防庁災害対策本部 第143報 平成24年1月11日17時00分現在）

[関連資料]

⑦推定資本ストック被害額

(単位：兆円，%)

	推定資本 ストック (A)	推定資本ストック被害額				合計 (B)	被害率 (B/A)
		生活・社会 インフラ	住宅	製造業	その他		
岩手県	33.8	2.4	0.6	0.3	1.0	4.3	12.6
宮城県	54.6	2.9	1.5	0.4	1.7	6.5	11.9
福島県	50.3	1.9	0.2	0.4	0.7	3.1	6.2
茨城県	69.6	1.2	0.1	0.5	0.6	2.5	3.6
4県計	208.3	8.4	2.4	1.6	4.0	16.4	7.9

※日本政策投資銀行HPより抜粋。なお、数字の丸め上、合計や被害率にずれがある。

⑧県全体の被害額（インフラ）

(単位：百万円)

種別	対象	被害額	主な内容
庁舎等		4,787	カシマサッカースタジアム、県民文化センターを含む
公共施設	道路	8,665	道路、橋梁
	河川	15,643	県管理河川堤防等
	港湾	32,859	茨城港等
	公園	745	生活環境部、教育庁所管施設を除く
	空港	7	茨城空港ターミナルビル
	鉄道	2,561	大洗鹿島線、鹿島臨港線
	公営住宅	2,255	日の出住宅等
	上水・工水	3,944	液状化復旧、管路復旧等
	下水	1,557	深芝処理場等
	その他	170	北浜公共排水路等
農林水産基盤		50,794	治山、林地、漁港、海岸等
社会福祉施設等		120	福祉相談センター等
医療機関		447	県立中央病院等
教育関係施設		8,714	水戸農業高校、水戸第二高校、笠松運動公園等
合計		133,268	

(※) 本表は、平成23年5月11日現在で茨城県災害対策本部がとりまとめた推計値。県土木部においてその後実施された災害査定額等からの集計結果とは一致しない。(県ホームページ公表資料)

[関連資料]

⑨土木部関係公共施設の被害額（平成23年5月11日時点）

区分	箇所数	被害額（億円）	備考
【県】			
道路	300	86	橋梁含む
河川	223	156	海岸, 砂防含む
港湾	209	329	
下水道	22	16	
公園	24	20	
県営住宅	126	22	
県計 (①)	904	629	
【市町村】			
市町村計 (②)	1,905	489	
【県+市町村】			
総計 (①+②)	2,809	1,118	

※本表の「被害額」は、災害復旧事業の申請額としており、平成23年5月11日時点の数値。この金額には、災害復旧事業の申請対象とならない小規模被災箇所の被災額を含んでいない。また、復旧工法の検討や積算が未確定であるため、最終的な申請額とは一致しない。

(県土木部記者発表資料)

[関連資料]

⑩ 県内市町村の被害の特徴（公共土木施設）

（土木部企画室作成）

No.	市町村	主な被害の特徴
1	水戸市	借楽園(南崖崩落、好文亭破損)・弘道館一部破損、水戸勝田那珂湊線(国田橋)損壊など道路の全面通行止め多数、水戸協同病院下で亀裂及び一部損壊
2	日立市	国道245号法面崩壊など道路被害多数、茨城港日立港区において岸壁陥没、ふ頭用地液状化などの被害、津波等による瀬上川の護岸破損
3	土浦市	小野土浦線損傷による全面通行止め、霞ヶ浦浄化センター損傷
4	古河市	古河総和線損傷による全面通行止め
5	石岡市	石岡田伏土浦線損傷による全面通行止め
6	結城市	鬼怒川堤防亀裂、結城下妻線(栄橋)損傷による全面通行止め
7	龍ヶ崎市	谷田川堤防に亀裂
8	下妻市	赤浜谷田部線損傷による全面通行止め、糸線川堤防に亀裂、堤防法面崩壊
9	常総市	筑西三和線(鬼怒川大橋)、土浦境線(石下橋)等の損傷による道路の全面通行止め多数、小貝川堤防崩壊
10	常陸太田市	多くの橋梁が被災し道路の全面通行止め多数(日立笠間線(栄橋)、国道349号(幸久橋)、日立笠間線(機初橋)、国道293号(里川橋)等)
11	高萩市	高萩インター線高戸大橋(JR常磐線、国道6号高架橋)損傷による全面通行止め、花貫川溢水
12	北茨城市	山根大津港線落石や日立いわき線損傷等による道路の全面通行止め多数、津波等による大北川などの護岸破損
13	笠間市	笠間芸術の森公園内大型遊具破損等
14	取手市	小貝川堤防の亀裂
15	牛久市	美浦栄線(小野川橋)損傷による全面通行止め
16	つくば市	国道354号谷田川橋損傷による全面通行止め、洞峰公園体育館破損
17	ひたちなか市	国道245号湊大橋の損傷による全面通行止め、茨城港常陸那珂港区においてふ頭用地が液状化により陥没、岸壁のゆがみなどの被害、那珂久慈浄化センターで水処理停止
18	鹿嶋市	鹿島港において岸壁、ふ頭用地に隆起、陥没、ガントリークレーン損傷などの被害、茨城鹿島線(JR橋梁上部損傷)損傷による全面通行止め、鹿島下水処理場で水処理停止
19	潮来市	県営日の出住宅における液状化による不同沈下、潮来浄化センター停電による水処理停止・配管亀裂
20	守谷市	
21	常陸大宮市	門井山方線損傷による全面通行止め
22	那珂市	常磐道那珂IC付近の路面陥没被害大、国道118号静跨線橋の損傷による全面通行止め
23	筑西市	鬼怒川堤防亀裂、国道50号(新富士見橋)損傷や岩瀬二宮線(加草橋)損傷による全面通行止め、小貝川東部浄化センターで水処理停止
24	坂東市	猿島常総線道路陥没による全面通行止め、西仁連川の法面崩壊
25	稲敷市	江戸崎神崎線神崎大橋損傷による全面通行止め、新利根川堤防に亀裂、法面崩壊、液状化による西代地区の被害
26	かすみがうら市	菱木川堤防に亀裂・陥没、天ノ川堤防に亀裂
27	桜川市	深澤岩瀬線損傷による全面通行止め
28	神栖市	鹿島港において岸壁、ふ頭用地に隆起、陥没、ガントリークレーン損傷などの被害、鹿島港潮来インター線損傷による全面通行止め
29	行方市	国道345号鹿行大橋崩落による全面通行止め
30	鉾田市	国道345号鹿行大橋崩落による全面通行止め、鉾田鹿島線損傷による全面通行止め
31	つくばみらい市	谷田川、中通川の法面崩壊
32	小美玉市	園部川で堤防崩壊
33	茨城町	溜沼川堤防及び溜沼湖岸堤防の沈下、亀裂
34	大洗町	国道51号の法面崩落、茨城港大洗港区におけるふ頭用地の液状化による陥没、マリナー施設の一部損壊、溜沼湖岸堤防の沈下、亀裂
35	城里町	藤井川堤防に亀裂、岩舟川堤防の護岸崩壊
36	東海村	茨城港常陸那珂港区においてふ頭用地が液状化により陥没、岸壁のゆがみなどの被害
37	大子町	国道461号崖崩れによる全面通行止め
38	美浦村	
39	阿見町	竜ヶ崎阿見線損傷による全面通行止め
40	河内町	町道で広範囲に液状化被害
41	八千代町	町道に陥没被害
42	五霞町	五霞落川堤防損傷
43	境町	猿島常総線道路陥没による全面通行止め、アクアステーション停電
44	利根町	利根川堤防に亀裂・法面崩壊、利根浄化センター一部漏水

[関連資料]

⑪ 液状化被害の状況

(県保健福祉部 平成23年11月25日調査結果)

液状化被害の件数一覧										
H23.11.25 福祉指導課										
	液状化被害	うち住家傾斜	1/20以上	1/60以上 1/20未満	1/100以上 1/60未満	うち住家沈下	床上1m以上	床まで	沈下基礎の天端下25cm以上	傾斜1/100未満 沈下25cm未満
	A	B (C+D+E)	C	D	E	F (G+H+I)	G	H	I	J
従来の基準			全壊	損害15% (一部損壊)	なし		なし	なし	なし	なし
見直し後の基準			全壊	大規模半壊	半壊		全壊	大規模半壊	半壊	なし
支援法対象の有無			対象	対象	対象外 (解体は対象)		対象	対象	対象外 (解体は対象)	なし
1 水戸市	6	6	0	6	0	0	0	0	0	0
2 日立市	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
3 土浦市	300	240	6	93	141	2	0	0	2	58
4 古河市	17	3	0	0	3	0	0	0	0	14
5 石岡市	69	69	8	20	41	0	0	0	0	0
6 結城市	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
7 龍ヶ崎市	62	62	1	22	39	0	0	0	0	0
8 下妻市	147	70	0	21	49	6	0	0	6	71
9 常総市	2	1	1	0	0	1	0	0	1	0
10 常陸太田市	4	4	0	4	0	0	0	0	0	0
11 高萩市	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
12 北茨城市	93	74	0	25	49	0	0	0	0	19
13 笠間市	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
14 取手市	99	99	7	43	49	0	0	0	0	0
15 牛久市	94	93	3	8	82	0	0	0	0	1
16 つくば市	43	32	0	9	23	8	0	4	4	3
17 ひたちなか市	53	53	2	18	33	0	0	0	0	0
18 鹿嶋市	2,570	697	14	316	367	92	0	0	92	1,781
19 潮来市	2,543	1,026	3	319	704	256	0	22	234	1,261
20 守谷市	3	2	0	0	2	0	0	0	0	1
21 常陸大宮市	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
22 那珂市	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
23 筑西市	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
24 坂東市	26	26	5	11	10	0	0	0	0	0
25 稲敷市	315	315	90	75	150	0	0	0	0	0
26 かすみがうら市	20	19	0	9	10	1	0	0	1	0
27 桜川市	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
28 神栖市	1,660	990	57	422	511	29	0	3	26	641
29 行方市	85	73	20	13	40	0	0	0	0	12
30 銚田市	600	385	20	175	190	1	0	0	1	214
31 つくばみらい市	9	7	0	4	3	0	0	0	0	2
32 小美玉市	2	0	0	0	0	0	0	0	0	2
33 茨城町	98	98	2	40	56	0	0	0	0	0
34 大洗町	59	53	2	24	27	1	0	0	1	5
35 城里町	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
36 東海村	116	112	4	37	71	0	0	0	0	4
37 大子町	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
38 美浦村	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
39 阿見町	16	0	0	0	0	0	0	0	0	16
40 河内町	145	72	5	30	37	0	0	0	0	73
41 八千代町	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
42 五霞町	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
43 境町	3	0	0	0	0	0	0	0	0	3
44 利根町	74	63	0	44	19	11	0	0	11	0
合計数	9,333	4,744	250	1,788	2,706	408	0	29	379	4,181

※調査済み件数と調査見込み件数の合計であり、確定値ではない。

※市町村への聞き取り結果であり、「液状化」被害の解釈にはばらつきがある